

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 北陸財務局長

【提出日】 2020年3月26日

【四半期会計期間】 第68期第2四半期(自 2019年11月21日 至 2020年2月20日)

【会社名】 福島印刷株式会社

【英訳名】 FUKUSHIMA PRINTING CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 下 畠 学

【本店の所在の場所】 石川県金沢市佐奇森町ル6番地

【電話番号】 (076)267-5111(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 松 谷 裕

【最寄りの連絡場所】 石川県金沢市佐奇森町ル6番地

【電話番号】 (076)267-5111(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 松 谷 裕

【縦覧に供する場所】 株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第67期 第2四半期累計期間	第68期 第2四半期累計期間	第67期
会計期間		自 2018年8月21日 至 2019年2月20日	自 2019年8月21日 至 2020年2月20日	自 2018年8月21日 至 2019年8月20日
売上高	(千円)	3,515,634	3,752,878	7,779,679
経常利益	(千円)	35,244	25,552	400,176
四半期(当期)純利益	(千円)	23,972	12,929	266,520
持分法を適用した場合の 投資利益	(千円)			
資本金	(千円)	460,000	460,000	460,000
発行済株式総数	(株)	6,000,000	6,000,000	6,000,000
純資産額	(千円)	4,599,225	4,772,436	4,790,959
総資産額	(千円)	6,918,457	7,062,865	7,127,915
1株当たり四半期(当期)純利益 金額	(円)	4.00	2.16	44.42
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)			
1株当たり配当額	(円)	6.00	6.00	13.00
自己資本比率	(%)	66.5	67.6	67.2
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	217,334	367,131	880,355
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	162,999	141,482	741,157
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	38,205	237,908	159,896
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	578,573	529,486	541,746

回次		第67期 第2四半期会計期間	第68期 第2四半期会計期間
会計期間		自 2018年11月21日 至 2019年2月20日	自 2019年11月21日 至 2020年2月20日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	10.08	13.26

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 持分法を適用した場合の投資損益につきましては、関連会社がないため記載しておりません。
- 4 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社が営む事業内容について重要な変更はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、国際的な貿易摩擦や消費税率引き上げの影響を受け一部景況指数に停滞感が出てきたところ、新型コロナウイルス感染症の拡大により国内景気の先行きへの不透明感が増している状況にあります。

印刷業界におきましては、Web化等による印刷需要の減少、競争激化による受注価格下落の影響を受け、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き最新鋭の印刷機等設備導入により生産体制の強化を図るとともに、独自技術によるD P（データプリント）を中心としたサービスの製品開発やサービスの充実、大都市圏での販売力強化とともに、販売マネジメントと顧客管理技術の強化による創注や、原価構造改善に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は37億52百万円（前年同四半期比6.7%増）となりました。利益面については、外注加工費の増加などにより、営業利益は21百万円（前年同四半期比28.0%減）、経常利益は25百万円（前年同四半期比27.5%減）、四半期純利益は12百万円（前年同四半期比46.1%減）となりました。

品目別売上高につきましては、以下のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自 2018年8月21日 至 2019年2月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年8月21日 至 2020年2月20日)	
	売上金額(千円)	売上金額(千円)	前年同四半期比(%)
B F 複合サービス	519,773	498,682	95.9%
企画商印サービス	166,253	146,815	88.3%
I P D P サービス	761,189	1,020,688	134.1%
D M D P サービス	2,068,418	2,086,691	100.9%
合 計	3,515,634	3,752,878	106.7%

(2) 財政状態の分析

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度と比べ65百万円減少し、70億62百万円となりました。

主な要因は、流動資産の仕掛品が57百万円、有形固定資産のリース資産（純額）が2億1百万円増加したものの、流動資産の現金及び預金が47百万円、受取手形及び売掛金が1億39百万円、有形固定資産の機械及び装置（純額）が1億10百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度と比べ46百万円減少し、22億90百万円となりました。

主な要因は、流動負債のリース債務が55百万円、固定負債のリース債務が1億65百万円増加したものの、流動負債の短期借入金が1億円、未払法人税等が86百万円、賞与引当金が38百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度と比べ18百万円減少し、47億72百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が29百万円減少したことによるものです。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ12百万円減少し、5億29百万円となりました。また、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動によって得られた資金は、前年同四半期比1億49百万円増加し、3億67百万円となりました。これは、前年同四半期比で売上債権の増減額が2億30百万円、未払消費税等の増減額が53百万円とそれぞれ増加し、仕入債務の増減額が1億5百万円減少したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動によって支出した資金は、前年同四半期比21百万円減少し、1億41百万円の支出となりました。これは、前年同四半期比で定期預金の払戻による収入が34百万円と、有形固定資産の取得による支出が78百万円減少したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動によって支出した資金は、前年同四半期比1億99百万円増加し、2億37百万円となりました。これは、短期借入金の純増減額が前年同四半期比2億円減少したこと等によるものです。

(4) 経営方針・経営戦略等

当第2四半期累計期間において、経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

(5) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題について重要な変更はありません。

(6) 研究開発活動

当第2四半期累計期間における研究開発活動の金額は45,150千円であります。

なお、当第2四半期累計期間において、当社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	24,000,000
計	24,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (2020年2月20日)	提出日現在発行数(株) (2020年3月26日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	6,000,000	6,000,000	名古屋証券取引所 (市場第二部)	単元株式数 100株
計	6,000,000	6,000,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2019年11月21日～ 2020年2月20日		6,000,000		460,000		285,200

(5) 【大株主の状況】

2020年2月20日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 (自己株式を除く。)の総数に 対する所有 株式数の割合 (%)
株式会社アジリスト	石川県金沢市円光寺3-21-35	1,739	28.99
名古屋中小企業投資育成株式会社	愛知県名古屋市中村区名駅南1-16-30	473	7.89
北国総合リース株式会社	石川県金沢市片町2-2-15	304	5.07
株式会社北國銀行	石川県金沢市広岡2-12-6	280	4.67
福島印刷従業員持株会	石川県金沢市佐奇森町ル6	260	4.33
山崎久子	石川県金沢市	120	2.00
三菱王子紙販売株式会社	東京都墨田区両国2丁目10番14号	110	1.83
株式会社ダイトクコーポレーション	石川県金沢市大野町4-レ40-169	100	1.67
三井住友信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内1-4-1	60	1.00
三菱製紙株式会社	東京都墨田区両国2丁目10番14号	50	0.83
計		3,496	58.28

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2020年2月20日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 300		
完全議決権株式(その他)	普通株式 5,999,100	59,991	
単元未満株式	普通株式 600		
発行済株式総数	6,000,000		
総株主の議決権		59,991	

【自己株式等】

2020年2月20日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 福島印刷株式会社	石川県金沢市佐奇森町ル6	300		300	0.01
計		300		300	0.01

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間(2019年11月21日から2020年2月20日まで)及び第2四半期累計期間(2019年8月21日から2020年2月20日まで)に係る四半期財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

3．四半期連結財務諸表について

当社は、子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年8月20日)	当第2四半期会計期間 (2020年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	599,346	551,686
受取手形及び売掛金	1,225,412	1,085,609
電子記録債権	384,406	330,329
製品	83,399	104,723
仕掛品	109,107	166,389
原材料及び貯蔵品	83,789	85,730
その他	43,388	48,710
貸倒引当金	582	512
流動資産合計	2,528,267	2,372,666
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,171,311	1,182,485
機械及び装置（純額）	1,536,304	1,425,680
土地	965,106	965,106
リース資産（純額）	328,045	529,651
その他（純額）	159,554	149,067
有形固定資産合計	4,160,322	4,251,992
無形固定資産	144,071	142,116
投資その他の資産	¹ 295,252	¹ 296,089
固定資産合計	4,599,647	4,690,198
資産合計	7,127,915	7,062,865

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年8月20日)	当第2四半期会計期間 (2020年2月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	348,340	313,085
短期借入金	510,040	410,040
リース債務	145,882	201,579
未払法人税等	103,290	17,066
賞与引当金	99,117	60,816
役員賞与引当金	13,200	5,496
その他	410,177	385,691
流動負債合計	1,630,047	1,393,775
固定負債		
長期借入金	254,910	244,890
リース債務	223,245	389,047
退職給付引当金	174,172	208,135
資産除去債務	13,895	13,895
その他	40,685	40,685
固定負債合計	706,907	896,653
負債合計	2,336,955	2,290,428
純資産の部		
株主資本		
資本金	460,000	460,000
資本剰余金	285,200	285,200
利益剰余金	4,013,286	3,984,218
自己株式	113	113
株主資本合計	4,758,373	4,729,305
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32,586	43,131
評価・換算差額等合計	32,586	43,131
純資産合計	4,790,959	4,772,436
負債純資産合計	7,127,915	7,062,865

(2) 【四半期損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年8月21日 至2019年2月20日)	当第2四半期累計期間 (自2019年8月21日 至2020年2月20日)
売上高	3,515,634	3,752,878
売上原価	2,776,794	3,037,570
売上総利益	738,840	715,308
販売費及び一般管理費	1 709,522	1 694,208
営業利益	29,318	21,099
営業外収益		
受取利息	13	8
受取配当金	1,209	1,181
作業くず売却益	6,965	5,717
その他	3,488	3,002
営業外収益合計	11,677	9,909
営業外費用		
支払利息	5,751	5,448
その他		8
営業外費用合計	5,751	5,456
経常利益	35,244	25,552
特別利益		
固定資産売却益	199	
特別利益合計	199	
特別損失		
固定資産除却損	2,020	82
特別損失合計	2,020	82
税引前四半期純利益	33,423	25,470
法人税、住民税及び事業税	1,000	1,200
法人税等調整額	8,451	11,341
法人税等合計	9,451	12,541
四半期純利益	23,972	12,929

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年8月21日 至2019年2月20日)	当第2四半期累計期間 (自2019年8月21日 至2020年2月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	33,423	25,470
減価償却費	334,235	351,876
貸倒引当金の増減額(は減少)	237	303
賞与引当金の増減額(は減少)	34,120	38,301
役員賞与引当金の増減額(は減少)	8,820	7,704
退職給付引当金の増減額(は減少)	32,727	33,963
受取利息及び受取配当金	1,223	1,189
支払利息	5,751	5,448
有形固定資産売却益	199	-
有形固定資産除却損	2,020	82
売上債権の増減額(は増加)	36,347	193,879
たな卸資産の増減額(は増加)	63,418	80,546
仕入債務の増減額(は減少)	70,224	35,254
未払消費税等の増減額(は減少)	25,874	27,474
その他	54,066	18,192
小計	254,074	456,701
利息及び配当金の受取額	1,223	1,189
利息の支払額	5,735	5,409
法人税等の支払額	32,227	85,349
営業活動によるキャッシュ・フロー	217,334	367,131
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	40,100	41,400
定期預金の払戻による収入	110,800	76,800
有形固定資産の取得による支出	217,934	139,779
有形固定資産の売却による収入	200	-
無形固定資産の取得による支出	15,889	35,191
その他	75	1,911
投資活動によるキャッシュ・フロー	162,999	141,482
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	100,000	100,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	86,153	85,950
長期借入金の返済による支出	10,020	10,020
配当金の支払額	42,032	41,938
財務活動によるキャッシュ・フロー	38,205	237,908
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	16,129	12,260
現金及び現金同等物の期首残高	562,444	541,746
現金及び現金同等物の四半期末残高	1 578,573	1 529,486

【注記事項】

(四半期貸借対照表関係)

1 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の金額

	前事業年度 (2019年8月20日)	当第2四半期会計期間 (2020年2月20日)
投資その他の資産	1,699千円	1,466千円

2 偶発債務

	前事業年度 (2019年8月20日)	当第2四半期会計期間 (2020年2月20日)
当社取引先が地方自治体から受託した業務に対する保証	- 千円	74,800千円

(四半期損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自2018年8月21日 至2019年2月20日)	当第2四半期累計期間 (自2019年8月21日 至2020年2月20日)
給料及び手当	285,525千円	281,557千円
賞与引当金繰入額	15,581千円	15,146千円
退職給付費用	10,728千円	10,569千円
荷造運送費	75,771千円	72,122千円
賃借料	45,923千円	44,833千円

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期累計期間 (自2018年8月21日 至2019年2月20日)	当第2四半期累計期間 (自2019年8月21日 至2020年2月20日)
現金及び預金	600,773千円	551,686千円
預入期間が3か月超の定期預金	22,200 "	22,200 "
現金及び現金同等物	578,573千円	529,486千円

(株主資本等関係)

前第2四半期累計期間(自 2018年8月21日 至 2019年2月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年9月28日 取締役会	普通株式	41,997	7.00	2018年8月20日	2018年11月16日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期累計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年3月26日 取締役会	普通株式	35,997	6.00	2019年2月20日	2019年4月24日	利益剰余金

当第2四半期累計期間(自 2019年8月21日 至 2020年2月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年9月27日 取締役会	普通株式	41,997	7.00	2019年8月20日	2019年11月15日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期累計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年3月26日 取締役会	普通株式	35,997	6.00	2020年2月20日	2020年4月22日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自 2018年8月21日 至 2019年2月20日)

当社は、印刷事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第2四半期累計期間(自 2019年8月21日 至 2020年2月20日)

当社は、印刷事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期累計期間 (自 2018年8月21日 至 2019年2月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年8月21日 至 2020年2月20日)
1株当たり四半期純利益金額	4円00銭	2円16銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益 (千円)	23,972	12,929
普通株主に帰属しない金額 (千円)		
普通株式に係る四半期純利益 (千円)	23,972	12,929
普通株式の期中平均株式数 (株)	5,999,634	5,999,634

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【その他】

2020年3月26日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

中間配当による配当金の総額・・・・・・・・・・ 35,997千円

1株当たりの金額・・・・・・・・・・・・・・・・ 6.00円

支払請求権の効力発生日及び支払開始日・・2020年4月22日

(注) 2020年2月20日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払を行います。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年3月26日

福島印刷株式会社
取締役会 御中

E Y 新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	池	田	裕	之	印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	三	宅	孝	典	印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている福島印刷株式会社の2019年8月21日から2020年8月20日までの第68期事業年度の第2四半期会計期間(2019年11月21日から2020年2月20日まで)及び第2四半期累計期間(2019年8月21日から2020年2月20日まで)に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、福島印刷株式会社の2020年2月20日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。